

2022年度 第4回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

2022年7月21日（木）

場 所 豊岡市役所本庁舎7階 第3委員会室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午前10時00分

閉会時間 午前10時50分

○ 出席委員の氏名

教育長	嶋 公 治
委員（教育長職務代理者）	佐伯 和亜
委員	向井 美紀
委員	飯田 正巳
委員	成田 壽郎

欠席委員 なし

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局	教育次長	正木 一郎
	こども教育課長	和田 晃典
	こども教育課参事（こども支援センター所長）	恵後原 博美
	こども育成課長	吉本 努
	教育総務課課長補佐	植田 真美
	教育総務課教育総務係長	藤田 祐

事務局以外 生涯学習課長 旭 和則

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

成田 壽郎 委員

第2 前回の会議録の承認

2022年6月21日（火）開催 第3回定例会

第3 教育長の報告

第4 地域コミュニティ振興部の報告

1 生涯学習課

(1) 「第8回おんぷの祭典」実施報告について

第5 議事

- 議案第11号 教育財産の用途廃止について
- 報告第21号 豊岡市要保護児童対策協議会設置要綱の一部を改正する要綱制定について
- 報告第22号 豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について
- 報告第23号 寄附物件の受納について

第6 教育委員会事務局の報告

1 こども教育課

- (1) 問題行動等の状況について
- (2) 夏季休業中の研修について
- (3) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

第7 委員活動報告

第8 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

開会 午前10時00分

(教育長)

ただ今から、2022 年度第4回教育委員会会議を開催いたします。本日は、すべての委員が出席していますので、会議が成立していることを報告いたします。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は、成田委員にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認についてです。6月21日に開催しました第3回定例教育委員会会議の会議録について、委員の皆さんの承認を求めるものです。誤った点・修正などございませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録については承認することに決定いたします。

【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回6月21日の教育委員会会議から、本日の会議までの私の主要な教育活動の概要について報告いたします。本日配付した資料をご覧ください。

《教育長の報告概要》

6月30日、但馬地域3市2町の教育長と県教育委員会の幹部が情報を交換する但馬地区教育長会議が開催され、3つのことが柱として上がっていました。

1つ目は、教職員の働き方改革についてですが、この件については、大きな進展や情報提供はありませんでした。2つ目は、兵庫型学習システムについてです。兵庫型学習システムとして、35人学級編制や教科担任制、少人数授業、高学年の優先教科、英語の優先教科などの充実を図るための加配が今年から段階的に導入されました。新しい施策ですけれども、それぞれの市町の状況や課題はどうかという話がありました。

3つ目は、部活動の地域移行についてです。それぞれ市町の状況や意見を聞かせてほしいということでした。但馬地域では課題ありという意見が多く出ました。この施策の論点は2つあって、1つ目は、職員構成によってはあまり知らない部活動を持たされることや「土日出掛けるため、自分の時間がなかなか取れない、ゆっくりした時間が取れない」ということがあり、教職員の働き方改革についての問題です。2つ目は、豊岡市もそうですけれども、中学生の生徒数が段々と減っていき、選ばれる部活動がなくなってきたということです。港中学校では部活動は4つしかなく、本当にやりたい部活動ができない状況です。

この2つの問題を地域移行によって解決しようというのが目的です。目的はよいと思うのですが、地域格差がこれまで以上に拡大するのではないかという心配があります。「生徒数が多くて、学校単位で地域移行できる」あるいは「近隣に中学校が多くて、一緒になって地域単位で活動することができる」「地域に多くのスポーツ指導者がいる」「総合型の地域スポーツクラブや民間のスポーツクラブなどの受け皿がある」などのことが条件として整っていればうまくいくだろうということですが、豊岡市では全て整っていない状況です。民間のスポーツクラブもありますが、本当に数が少ない状況の中で、果たしてうまくいくだろうかという意見が出ていました。

県教育委員会では、スポーツクラブ21があるので、そこを受け皿として、この施策をイメージしてはどうかと考えています。7月中に「受け入れが可能な種目はあるか、指導者はいるか、活動経費はどうなっているか」など、スポーツクラブ21への実態調査を実施するということでした。実態調査を受けて、8月中に市町の担当者に説明すると聞いていますので、様子を見たいと思います。スポーツ協会とも連携しながら取り組んでいきたいと思いますので、市長部局の文化・スポーツ振興課と教育委員会が一緒になって、どのような可能性があるのかということを経験共有しながら進めていきたいと思っています。子どもたちが部活動をやりたくてもやれないという状況があったり、阪神地域では地域移行ができるけれども、但馬地域ではできないため、さらに格差が広がったりするようなことに絶対にならないように進めていきたいと思っています。

それから、コロナの状況についてです。7月に入って、急激に増えてきました。小学校、中学校、就学前施設を全部合わせた数ですけれども、6月中は1桁や十数人で推移していましたが、7月4日から7月10日までは56人、7月11日から7月17日までは72人、今週2日間は34人であり、かなり多くなってきています。県のコロナの対処方針に変わりはないので、学校にはできる限り行事等については感染防止対策を講じながら実施していきたいと思っています。各校は運動会、体育祭についても予定しているようですので、今後の感染者の推移を見ながら学校と協議していきたいと思います。

最後に、演劇ワークショップについてです。今年から全市展開し、小学生1年生で実施しています。このたび『豊岡市非認知能力向上対策事業「演劇ワークショップ」第1回』というタイトルの動画ができ、市ホームページで公開されています。保護者や地域の方に対して、演劇ワークショップの正しい情報やどのようなことを実践しているのかがなかなか伝わっていないことが大きな課題でした。演劇ワークショップを第2回、第3回と続けていき、学校に来ていない子どもにも、どのようなことに取り組んでいるのかということを知ってもらい「そうしたことに取り組んでいるなら、一度見てみようかな」と思って学校に足を運んだりするような機会にもしながら、多くの人に少しでも取り組んでいることを理解していただきたいと思っています。何よりも、学校の先生たちはすごいことをやっている、先生たち自身があらためて認識することがスタート地点になると考えています。

(飯田委員)

先日の但馬中学校総合体育大会で、日高西中学校が単独で野球チームが作れなくて、養父市の関宮学園と合同チームで参加していました。せめて豊岡市内の学校でチームを組めなかったのかなと思います。

(教育長)

いろいろな条件があるのですが、条件が合致すれば、他校と合同チームを作ってもよいということですね。

さきほどの部活動の地域移行については、学校は関わらず、地域の方や民間の方が部活動を指導していくようになります。3～4つぐらいの学校が一緒になって、部活動を行っていくことになります。

(成田委員)

運動部の情報が多いと思うのですが、文化部については話題に上がっていませんでしたか。

(教育長)

いずれ文化部をどうするのかという話も出てくると思いますけれども、今回の話題には上がりませんでした。

【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

日程第4 地域コミュニティ振興部の報告に移ります。生涯学習課 (1)「第8回おんぶの祭

典」実施報告について、生涯学習課長の説明をお願いします。

1 生涯学習課

(1)「第8回おんぷの祭典」実施報告について

《生涯学習課長の説明概要》

「第8回おんぷの祭典」実施報告について、資料に基づき説明する。

5月31日（火）から6月5日（日）にかけて「第8回おんぷの祭典」を開催した。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、演奏者と観客、観客同士が一定の距離を確保して開催した。5月29日開催のプレコンサートを含め、延べ29企画を実施し、3,141人の参加があり、そのうち、子どもの参加は1,160人であった。

この音楽祭は8回を数え、今回、「豊岡にいながら気取ることなく、気軽に一流の音楽を聴くことができるのは素晴らしい」「よかった、感動した」といった声が多く、定着してきていると実感している。「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭」のタイトルのとおり、学校訪問コンサートを聴いた児童に他のコンサートにも足を運んでもらえるよう、実行委員からアイデアをいただきながらアピール方法を考えていきたい。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（飯田委員）

6月5日のファイナルコンサートに行かせてもらいました。会場の市民会館文化ホール内はコロナ対策のため、間隔をあけて座るようにしていましたが、入口が非常に混雑していました。最終的に私は2階席に上がりましたが、その辺の対応が遅かったのではないかという気がしました。非常によい音楽でしたので、もっと多くの人に来てもらうことを考えると、いつでも2階席を開けられるような体制を整えていただければと思います。

（生涯学習課長）

来年度以降、検討させていただきます。

（教育長）

その他ご質問等はありませんでしょうか。

（委員）

なし

【日程 第5 議事】

（教育長）

日程第5 議事に移ります。議案第11号 教育財産の用途廃止について、教育総務課課長補佐の説明をお願いします。

○ 議案第11号 教育財産の用途廃止について

《教育総務課課長補佐の説明概要》

教育財産の用途廃止について、資料に基づき説明する。

用途廃止箇所は、豊岡南中学校の学校敷地内にあるグリーンベルトの一部である。廃止理由は、豊岡市新文化会館をその敷地に建設するためであり、教育財産の用途を廃止し、普通財産とするものである。廃止年月日は令和4年7月31日で、当該箇所は豊岡市都市公園区域と学校用地が重複したところとなっており、8月1日からは都市公園の所管課である都市整備部都市整備課の所管とする予定である。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

議案第11号 教育財産の用途廃止について、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし

(教育長)

それでは、議案第11号 教育財産の用途廃止について、原案のとおり可決します。

続きまして、議事（報告）に移ります。報告第21号 豊岡市要保護児童対策協議会設置要綱の一部を改正する要綱制定について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

○ 報告第21号 豊岡市要保護児童対策協議会設置要綱の一部を改正する要綱制定について

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市要保護児童対策協議会設置要綱の一部を改正する要綱制定について、資料に基づき説明する。

改正理由は、豊岡市要保護児童対策協議会代表者会議の関係機関のうち、組織の統合等に伴い、改正の必要が生じたためである。

具体的には、豊岡南警察署と豊岡北警察署が統合され、豊岡警察署となったこと、豊岡市障害者虐待防止センターが、豊岡市社会福祉協議会への委託から市社会福祉課の所管となり、豊岡市障害者虐待防止センターを設置せず、担当職員が業務を行うことになったことである。

なお、警察の統合はすでになされていたが、要綱改正ができていなかったため、今回そのほかと併せて改正するものである。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、豊岡市要保護児童対策協議会設置要綱の一部を改正する要綱制定を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第 22 号 豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について、こども育成課長の説明をお願いします。

○ 報告第22号 豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について

《こども育成課長の説明概要》

豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について、資料に基づき説明する。

改正理由は、コロナ禍において物価高騰の影響を受けている私立保育所等の給食提供にかかる食料費について、保護者への負担増を回避し、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食が提供されるよう支援を行うため、所要の規定の整備を行うものである。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第 23 号 寄附物件の受納について、教育総務課課長補佐の説明をお願いします。

○ 報告第23号 寄附物件の受納について

《教育総務課課長補佐の説明概要》

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体 5 件の寄附申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

続きまして、日程第6 教育委員会事務局の報告に移ります。こども教育課 (1) 生徒指導について、こども教育課長の説明をお願いします。

1 こども教育課

(1) 生徒指導について

《こども教育課長の説明概要》

生徒指導について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(佐伯委員)

夏休みの指導について、「オンラインなどの活用」とありますが、どういうものですか。

(教育長)

学校に行きにくい子どもや休んでいる子どもに対して、タブレットを持って帰らせて、タブレットを使って、朝に「元気か?」とか「今日の心の様子は、雨・曇り・晴れでいえばどれ?」などを聞き、話しをすることがとても有効だという事例がありました。そうした対応をしています。家庭訪問はできないけれども、オンラインでつながるということです。

(佐伯委員)

学校とつながっているということがよいですね。

(教育長)

その他、ご質問はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(2) 夏季休業中の研修について、こども教育課長の説明をお願いします。

(2) 夏季休業中の研修について

《こども教育課長の説明概要》

夏季休業中の研修について、資料に基づき説明する。

8月4日の豊岡市教育フォーラムについては、コロナの感染者が増えているため、オンラインで実施するよう開催方法を変更している。8月5日の特別支援教育研修会については、講師の関西国際大学の中尾教授には大学から配信していただき、参加者は市役所の会議室で講義を受けられるよう調整している。

8月22日以降の研修会については、現時点では予定どおり実施する予定であるが、コロナの感染状況によっては開催方法等を変更することもある。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

参加については、それぞれ事前に申し込むのでしょうか。

(こども教育課長)

事前に参加が決まっておれば、ご連絡いただきたいと思います。また、当日参加していただいても対応させていただきます。

(教育長)

その他、ご質問はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(3) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

(3) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市こども支援センター活動状況報告について、資料に基づき説明する。

不登校の取組状況は、ふれあいルームの通級児童生徒は実数6人、延べ41人であり、そのうち、ほぼ毎日通級できたのは2人である。また、指導員が行っている教育相談は、不登校に関する相談などで7人が利用した。

特別支援の取組状況は、ほぼ例年並みであり、電話相談は15件、センターへの来所や学校園を訪問しての教育相談は136件であった。各種検査は15件実施している。

家庭児童相談の取組状況は、6月の児童通告を受けたものは心理的虐待の1件であった。児が継父から暴言を受ける虐待が数年前から続いていると母親が告白したことにより、通告となった。現在、児の心身の変化を学校と母親で見守るよう支援依頼をしている。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

これで各課からの報告を終了します。

【日程 第7 委員活動報告】

(教育長)

日程第7 委員活動報告に移ります。

(飯田委員)

先日、地域行事の奉仕作業に参加しました。今年は育成会の方に中学生にも参加してもらえないかと依頼し、当日は中学生全員が参加してくれました。作業はプール掃除でしたが、中学生は自分たちは使わないにもかかわらず、ブラシでこすってきれいに掃除してくれました。総勢約50人が参加し、大人も一緒になって作業するのですが、分からないことは大人に聞いたり、周囲の人に指導してもらったりしている子どもたちの様子を見て、こうした奉仕作業はとても大事だと思いました。今までお互いに気を遣って遠慮していたためか、子どもたちに「一緒にやろう」と声を掛けることができていなかったと思いました。今回のことはとても嬉しく思いましたので、これからもどんどん声掛けをし、子どもたちにもそうした作業に加わってもらうようお願いしていきたいと思いました。

(向井委員)

小学校と幼稚園の学校訪問に行かせていただきました。それぞれの学校園で、地域とのつながりが強く感じられて、嬉しく思いました。小さい学校は小さい学校なりに独自の教育をされていて、先生方の一生懸命さも伝わってきましたが、やはり子どもは大勢の中で、教育・保育を受け、揉まれながら育っていくことが望ましいと改めて思いました。

西保育園では0歳児を含めて、多くの子どもたちを預かっておられますが、給食ひとつをとっても、アレルギー対応をしなければならず、先生方は本当に苦勞されていると思いました。いろいろな生活習慣やトイレトレーニングまで、様々なことを園で身に付けていくわけですから、とても責任の重い仕事だなと改めて感じました。

(佐伯委員)

園訪問に行かせていただきました。先生方の努力はすごいなと改めて感じる事ができました。特にアレルギーや薬について、本当に細かくきっちりと対応されているのを見て、感動すると同時に感謝の気持ちでいっぱいになりました。今、コロナがまた流行りはじめていますが、そうした中でも子どもたちは笑顔いっぱい過ごしています。先生方がいろいろな感染予防の工夫をし

ながら、子どもたちに一生懸命対応してくださっていることを、子どもたちの笑顔によって知ることができました。これからも大変な状況が続くと思いますが、引き続き、頑張っていたきたいと思いました。

(成田委員)

今日から小学校が夏休みのため、恒例のラジオ体操がスタートしています。私が住んでいる小学校の地区は、わりと子どもがたくさんいるところです。商業施設の広い駐車場で体操をしていますが、今日は100人超が集まっていて、驚きました。小学生はもちろん、中学生もたくさん来ていましたし、未就学児と保護者も一緒に来ていましたので、とてもよいことだと思いました。コロナ禍で大変な中、このような活動ができることは嬉しいことだと思いました。

【日程 第8 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第8 教育委員会活動予定に移ります。会議予定や、今後の活動について事務局の説明をお願いします。

1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

第5回定例教育委員会会議は、8月22日(月)午前10時から、本庁舎7階第3委員会室で開催する。

2 今後の活動・行事予定

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動・行事予定について、資料に基づき説明する。

(教育長)

以上で日程は終了となりますが、全体を通して何かありませんか。

それでは、次回の教育委員会会議は、8月22日(月)午前10時から、本庁舎7階第3委員会室で開催します。

これもちまして、第4回教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午前10時50分

この会議録は、会議の内容と相違ないことを証します。

2022年7月21日

教育長

委員